
Express5800 R120h-1M/R120h-1M(2nd-Gen)/R120h-1M(3rd-Gen)
R120h-2M/R120h-2M(2nd-Gen)/R120h-2M(3rd-Gen)
R120h-1E/R120h-1E(2nd-Gen)/R120h-1E(3rd-Gen)
R120h-2E/R120h-2E(2nd-Gen)/R120h-2E(3rd-Gen)
R110j-1M/R110j-1/R110j-1(2nd-Gen)
T120h/T120h(2nd-Gen)/T120h(3rd-Gen)
iStorage NS300Ri/NS300Rj/NS500Ri/NS500Rj

iLO5 ファームウェア：バージョン 2.41 へアップデートされる際の事前確認 (ご案内)

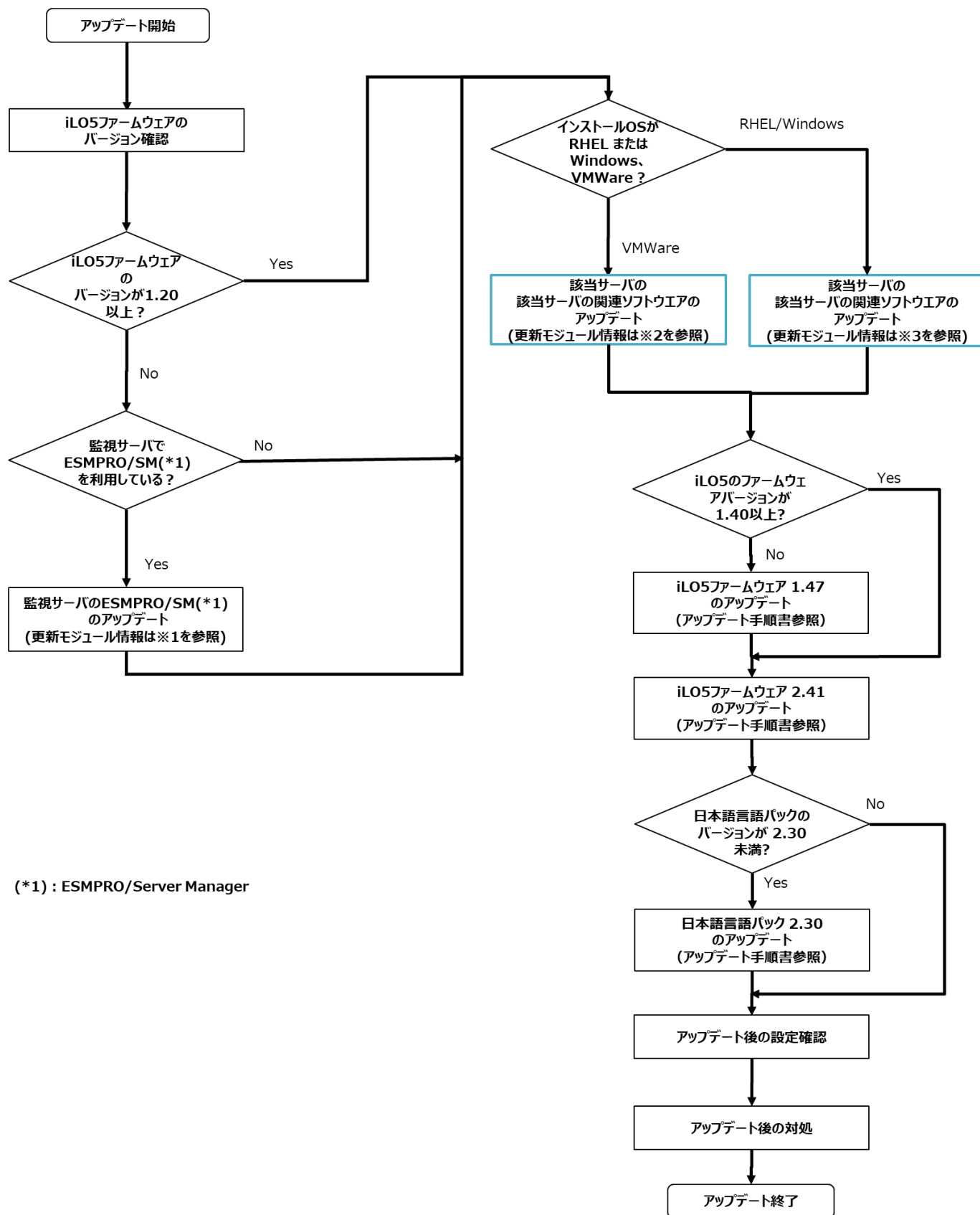
日本電気株式会社

2022 年 7 月

iLO5 ファームウェア：バージョン 2.41 のアップデートを実施される前に、以下のフローに従って、必要な確認および対処を行ってください。

- お客様のご利用サーバの iLO5 ファームウェアのバージョンの確認。
- 監視サーバで ESM/ServerManager をご利用されている場合の事前対処。
- お客様のご利用サーバの OS に応じた事前対処。

バージョン確認方法や、対処が必要となった場合の更新モジュールの入手情報、およびアップデート方法の詳細情報は、4 ページ以降をご確認ください。



【 注意事項 】

N8190-163/171 Fibre Channel コントローラが搭載されている場合は、"N8190-163/164/171/172 ファームウェアアップデートモジュール/アップデート手順" に記載している URL を参照し、Fibre Channel コントローラのファームウェアバージョンを確認してください。

ファームウェアの適用条件に該当する場合は、先に iLO5 ファームウェアのアップデートを行うと N8190-163/171 のファームウェアがアップデート出来なくなることがありますので、iLO5 ファームウェアのアップデート前に N8190-163/171 Fibre Channel コントローラファームウェアのアップデートを実施してください。

◆ N8190-163/164/171/172 ファームウェアアップデートモジュール/アップデート手順

■ Windows 版

<https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010108803>

■ RHEL6.x 版

<https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010108868>

■ RHEL7.x 版

<https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010108804>

■ ESXi6.0 版

<https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010108805>

■ ESXi6.5 版

<https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010108806>

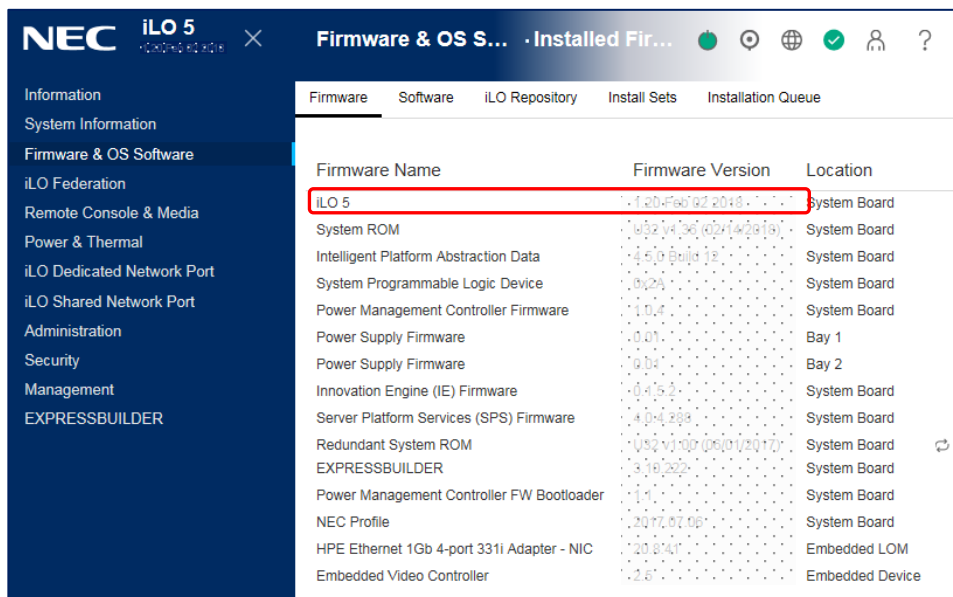
■ ESXi6.7 版

<https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010108807>

【バージョン確認方法】

◆ iLO5 ファームウェアのバージョン確認

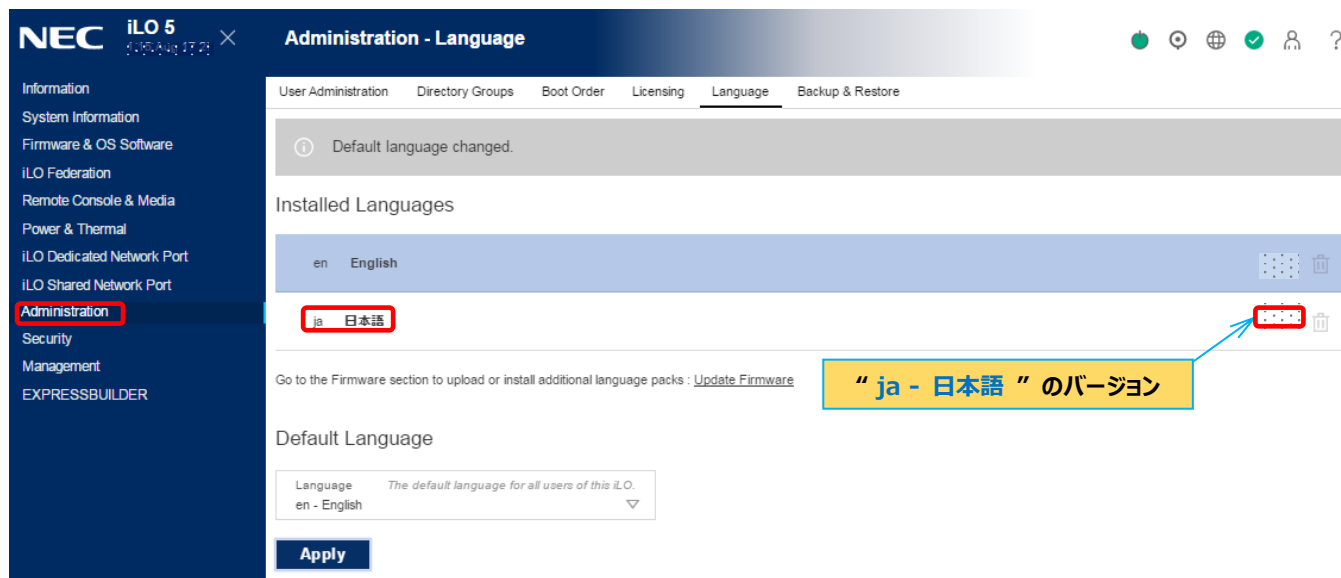
- (1) iLO Web インターフェースにログインします。
- (2) iLO Web インターフェース : 「Firmware & OS Software」 → 「Firmware」へと進みます。
- (3) iLO5 ファームウェアのバージョンの確認を行います。



| Firmware Name | Firmware Version | Location |
|--|--------------------------|-----------------|
| iLO 5 | 1.20 (Feb 02 2018) | System Board |
| System ROM | 0.32 (Feb 02 2018) | System Board |
| Intelligent Platform Abstraction Data | 4.5.0 (04/18) | System Board |
| System Programmable Logic Device | 0.024 | System Board |
| Power Management Controller Firmware | 1.0.4 | System Board |
| Power Supply Firmware | 0.01 | Bay 1 |
| Power Supply Firmware | 0.01 | Bay 2 |
| Innovation Engine (IE) Firmware | 0.4.5.2 | System Board |
| Server Platform Services (SPS) Firmware | 4.0.4.208 | System Board |
| Redundant System ROM | 0.52 (1/10/06) (1/20/17) | System Board |
| EXPRESSBUILDER | 3.18.202 | System Board |
| Power Management Controller FW Bootloader | 1.1 | System Board |
| NEC Profile | 2017.07.06 | System Board |
| HPE Ethernet 1Gb 4-port 331i Adapter - NIC | 20.8.11 | Embedded LOM |
| Embedded Video Controller | 2.6 | Embedded Device |

◆ iLO5 日本語言語パックのバージョン確認

- (1) iLO Web インターフェース : 「Administration」 → 「Language」へと進みます。
- (2) iLO5 日本語言語パックのバージョンの確認を行います。



Default language changed.

Installed Languages

| Language | Version |
|--------------|---------|
| en - English | |
| ja - 日本語 | 1.20 |

Go to the Firmware section to upload or install additional language packs : [Update Firmware](#)

Default Language

Language: en - English (The default language for all users of this iLO.)

Apply

“ ja - 日本語 ” のバージョン

◆ ESMPRO/ServerManager(Windows 版)のバージョン確認方法

- (1) ESMPRO/ServerManager にログインします。
- (2) 画面右上の「ESMPRO/ServerManager について」のリンクを選択します。
- (3) 表示される ESMPRO/ServerManager のバージョンの確認を行います。

【 更新モジュール情報 】

◆ ※1 ESMPRO/ServerManager(Windows 版)のアップデート方法

- (1) 以下より最新版の ESMPRO/ServerManager をダウンロードします。
<https://jpn.nec.com/esmsm/download.html>
- (2) 「ESMPRO/ServerManager Ver.6 インストレーションガイド(Windows 編)」の
「2 章 インストール」を参照し、ESMPRO/ServerManager のアップデートを行ってください。

◆ ※2 関連ソフトウェアのアップデート方法

[ご使用の OS が VMWare の場合]

下記のサイトをご確認いただき、Agentless Management Services(以下、AMS)と iLO Channel Interface Driver のアップデートを行ってください。

VMWare のバージョンによってダウンロードサイトおよびバージョンが異なります。

■ ご使用の OS が VMWare ESXi6.0 の場合

<https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?NoClear=on&id=9010108698>

バージョン - Agentless Management Service (600.11.4.5)
- iLO Channel Interface Driver (600.10.1.0)

■ ご使用の OS が VMWare ESXi6.5 の場合

<https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?NoClear=on&id=9010109588>

バージョン - Agentless Management Service (650.11.6.10)
- iLO Channel Interface Driver (650.10.6.0)

■ ご使用の OS が VMWare ESXi6.7 の場合

<https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?NoClear=on&id=9010109589>

バージョン - Agentless Management Service (670.11.6.10)
- iLO Channel Interface Driver (670.10.6.0)

■ ご使用の OS が VMWare ESXi7.0 の場合

<https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?NoClear=on&id=9010109590>

バージョン - Agentless Management Service (700.11.6.10)
- iLO Channel Interface Driver (700.10.6.0)

[※3 ご使用の OS が Windows/RHEL の場合]

Starter Pack (Version S8.10-008.01 以降) を使用し、AMS と RAID 通報サービスのアップデートを行います。ただし、RHEL7.x/RHEL8.x の AMS については以下のサイトを参照してアップデートしてください。

ご使用の OS が RHEL7.x の場合:

<https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?NoClear=on&id=9010109677>

ご使用の OS が RHEL8.x の場合:

<https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?NoClear=on&id=9010109678>

なるべく Starter Pack (Version S8.10-008.01 以降) を使用して iLO ファームウェア以外の各種ファームウェア、および AMS、RAID 通報サービス以外の各種ソフトウェアについてもアップデートすることを推奨いたします。AMS のアップデートは、Standard Program Package のインストールを行うことでアップデートされます。詳細は、下記 Starter Pack のダウンロードサイトの【Windows の場合】/【Linux の場合】をご確認ください。iStorage シリーズの場合は、【アップデート】をご確認ください。

RAID 通報サービスは、すでにインストールされたバージョンをアンインストール後、Starter Pack を利用して、Windows の場合は各種アプリケーションよりアップデートを行い、Linux の場合はターミナルからスクリプトの実行を行います。

詳細は、Smart Storage Administrator ユーザーズガイド¹の「Starter Pack からインストール」をご確認ください。

< Starter Pack について >

本製品で使用する Starter Pack は、以下 Web サイトに最新版が掲載されています。

Web に掲載されている内容を確認し、Version S8.10-008.01 以降を適用してください。

<https://www.support.nec.co.jp/>

(「NEC サポートポータル内検索」で、「S8.10-008.01」を入力して検索してください。)

¹ Smart Storage Administrator ユーザーズガイドは、「NEC サポートポータル内検索」から対象のモデル名を検索し、「製品マニュアル」をクリックし、「ユーザーズガイド」のページに移動してから「Smart Storage Administrator ユーザーズガイド」をクリックすることで参照できます。

- RAID 通報サービスの個別アップデート手順

以下の手順に従って、インストール済みかどうかを確認します。

- Windows の場合

[コントロールパネル]-[プログラムと機能]において、[RAID Report Service]が存在しており、以下の確認ファイルがあればインストールされています。

<確認ファイル>

C:¥Program Files¥RAID Report Service¥server¥version.txt

※インストール時のインストールフォルダがデフォルトの場合

- Linux OS の場合

以下のようにして RAID 通報サービスの RPM パッケージがインストールされていることを確認します。

以下のように表示されれば、インストールされています。

例: # rpm -qa | grep raidsrv
raidsrv-1.00-0.x86_64

RAID 通報サービスのアップデート手順に関しては、以下を参照してください。

- Windows の場合

<https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010108459>

- Linux の場合

<https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010108460>

最新版へアップデートする際は、既にインストールされているバージョンを一旦アンインストールした後に、最新版 (RHEL6.x、RHEL7.x:Revision 3682 RHEL8.x: Revision 3722) をインストールしてください。

詳細は、Smart Storage Administrator ユーザーズガイド²の「Web からダウンロードしたモジュールからインストール」をご確認ください。

² Smart Storage Administrator ユーザーズガイドは、「NEC サポートポータル内検索」から対象のモデル名を検索し、「製品マニュアル」をクリックし、「ユーザーズガイド」のページに移動してから「Smart Storage Administrator ユーザーズガイド」をクリックすることで参照できます。

- AMS の個別アップデート手順

AMS のみを個別でインストールする際は、以下の手順を参照しアップデートを行います。

- Windows の場合

Starter Pack のダウンロードサイト内の【Windows の場合】の(7)を参照してください。

- Linux の場合

(1) 現在、AMS がインストールされているバージョンを確認してください。

```
例: # rpm -qa | grep amsd  
amsd-1.4.0-3066.82.rhel7.x86_64
```

(2) 旧バージョンの AMS(1.4.2 未満)がインストールされている場合、AMS を一旦アンインストールしてください。

```
例: # rpm -e amsd-1.4.0-3066.82.rhel7.x86_64
```

(3) Starter Pack をマウントした後に packages 配下のご使用の OS のメジャーバージョンに対応する以下のいずれかの RPM パッケージを作業ディレクトリにコピーしてください。

- RHEL6.x の場合: amsd-x.x.x-xxxx.xx.rhel6.x86_64.rpm

Version S8.10-006.06 から RPM パッケージを作業ディレクトリにコピーしてください。

- RHEL7.x の場合: amsd-x.x.x-xxxx.xx.rhel7.x86_64.rpm
- RHEL8.x の場合: amsd-x.x.x-xxxx.xx.rhel8.x86_64.rpm

```
例: # cp /run/media/root/SPP5500/packages/amsd-1.4.2-1166.3.rhel7.x86_64.rpm /tmp
```

(4) RPM パッケージをコピーした作業ディレクトリに移動して以下のように AMS をインストールしてください。

```
例: # rpm -ihv amsd-1.4.2-1166.3.rhel7.x86_64.rpm
```

(5) 作成した作業ディレクトリを削除してください。

(6) 以下のコマンドを実行して AMS(amsd)が起動されていることを確認してください。

```
例: # ps -ef | grep amsd | grep -v grep  
root      14395      1  0 19:32 ?          00:00:00 /sbin/amsd -f
```